



2022年8月31日

株式会社 阿波銀行

株式会社ナカバリコートの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社ナカバリコート（代表取締役 岡本 裕二、本社：徳島県海部郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社ナカバリコート
所在地	徳島県海部郡美波町奥河内字奥潟 72 番地
代表者	岡本 裕二
業種	防水工事業
設立	1998年2月25日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年8月31日



株式会社ナカバリコート 代表取締役 岡本 裕二

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい環境を 目指します。	① 各種休暇を取得しやすい風土づくり		
			② 2025年度までに連続休暇制度導入		
環境・ 経済	移動・輸送に おける環境配慮 の推進	社有車、従業員の移動、 製品の輸送などにおいて、 より環境に配慮した手段を 選択します。	① ハイブリッドカー・電気自動車・ 燃料電池車（FCV）の導入		
			② 2027年度までに導入率30%		
環境・ 社会・ 経済	社会・環境に 配慮した消費の 推奨・実践	社会・環境に配慮した 商品の購入・消費を 企業として推奨・実践し、 「エシカル消費」を推進します。	① エシカル消費に関する意識向上		
			② 従業員全員にエコバックの使用を推奨		
社会・ 経済	SDGsの取組み の表明	会社としてSDGsに取り組むこ とを決め、その社会的な意義や 自社にとっての目的を従業員に 伝え、社会へ貢献します。	① SDGs推進施策・目標の設定、 モニタリングの実施		
			② SDGsに関する従業員向け研修を 年2回実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。